

**沖縄総合事務局 開発建設部 建設コンサルタント業務審査委員会
議事概要(港湾空港所管)**

開催日及び場所		平成22年5月31日(月) 沖縄総合事務局 4階 事業審査室	
委 員		委員長 原 久夫 (琉球大学工学部環境建設工学科 准教授) 委 員 渡嘉敷 直彦 (琉球大学工学部環境建設工学科 講師) 委 員 下里 哲弘 (琉球大学工学部環境建設工学科)	
対象案件		総件数 1 件	(備考)
建設 コンサルタント業務 専務	一般競争入札(総合評価落札方式)	件	
	公募型プロポーザル方式	件	
	簡易公募型プロポーザル方式	件	
	簡易公募型に準じたプロポーザル方式	1 件	
	標準プロポーザル方式	件	
	公募型総合評価落札方式	件	
	簡易公募型総合評価落札方式	件	
	簡易公募型に準じた総合評価落札方式	件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		意 見 ・ 質 問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員による審議結果の内容		上記について、発注方式、評価基準、評価結果等の説明を行い、原案通り了承された。	

(別 紙)

意見・質問	回 答
<p>○事案の審議について</p> <p>1. 簡易公募型に準じたプロポーザル方式</p> <p>1) 平成22年度竹富南航路周辺環境影響評価修正業務</p> <p>○ 参加表明者が1社のみとなっているが考えられる理由はあるか。</p> <p>○ 参加表明者が1社のみであったのは、業務内容について、過年度調査との関連が具体的に記載されておらず、参加表明者への情報提供が不足しているためと考えられる。</p> <p>○ 件名が修正業務となっているが、修正とは何か。</p> <p>2. 一般競争入札(総合評価落札方式)</p> <p>3. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の実施箇所である石西礁湖は世界的にも有数なサンゴ礁海域であるとともに各種船舶の往来が輻輳し、周辺海域では漁業、観光利用もされているなど多種多様な海域である。このような海域において法令、県条例に準じた手続きを踏まえ環境影響評価を実施する事となるため内容がかなり高度なものとなること、他社が繁忙期であることが理由であると推測される。 今後は、過年度からの継続性がある場合は、過年度業務と当該業務の関係が解るように情報提供を行う。 法令アセス、条例アセスに準じた手続きの実施に際し、環境現況調査等を追加実施し、その結果を従前より作成した環境影響評価図書に反映し修正するものである。